

TSUBASAアライアンス

各地域を代表する10行が参加する地方銀行最大の連携「TSUBASAアライアンス」では、金融サービスの高度化やキャッシュレスなどの新たな課題に、広域連携の強みを活かしながら協働して取り組んでいます。



連携目的

- 地域の持続的な成長や金融システムの高度化
- 参加行グループの企業価値の増大に資する連携施策の立案・推進
- 参加行のトップラインの増強、コスト削減に寄与する施策の立案・推進

主な連携施策

サービス高度化やコスト削減に繋がる仕組み
(プラットフォーム)づくり

キャッシュレス・フィンテック・デジタル化の取組み

海外関連業務
での連携

新技術による
コスト削減

SDGs達成に
向けた取組み

FinTech共通基盤の活用

フィンテックのプラットフォームであるTSUBASA FinTech共通基盤を活用し、先進的なサービスをより安全にご利用いただいています。

自動貯金アプリ



個人資産管理サービス



家計簿サービス



クラウド会計



広域でのM&Aマッチング

「M&A業務プラットフォーム」を構築し、営業地域の異なる10行のネットワークを活用した広域でのマッチングを行っています。

海外ネットワークの活用

お取引先の海外進出・事業展開を支援するため、参加行の海外ネットワークを活用しています。また、商談会・交流会やセミナーなどを開催しています。

SDGsの取組み

「TSUBASA SDGs宣言」のもと、参加行共通の課題である地域の持続的な成長の実現に向け、共同で取組みを行っています。



TOPICS

マネー・ローンダリング対策の高度化

2020年7月、共同出資会社「TSUBASAアライアンス株式会社」の設立とあわせて、同社内に「AML(アンチ・マネー・ローンダリング)センター」を設置しました。

各行の人材および知見を同センターに集結し、金融犯罪防止に向け国際的な対応が求められているマネー・ローンダリング(資金洗浄)対策の高度化に共同し取り組んでまいります。

TOPICS

オリジナルエコバッグの共同作製

2020年6月、オーガニックコットンを使用したオリジナルエコバッグを作製しました。本バッグを皆さまにご利用いただき、レジ袋など「海洋プラスチックごみ」問題への関心や環境保全意識の向上を目指しています。

